

～人を豊かに、地球を美しく～

貴金属・環境・食品分野のソリューション提供企業

第72期 2021年3月期第2四半期

# 決算説明



2020年11月25日

— お問合せ先 —

執行役員IR部長 田中善則

TEL : (03) 5381-0728

FAX : (03) 3349-0867

<https://www.matsuda-sangyo.co.jp/>



## 新型コロナウイルス感染症への対応

### ■ 当社グループの主要対策

- ・ 対策本部を設置
- ・ 勤務形態の見直し（在宅勤務、時差出勤、シフト勤務等）
- ・ 国内外の出張自粛
- ・ 商談や社内会議でのWEB会議活用
- ・ 手洗い、マスク着用、アルコール消毒、換気の徹底
- ・ ソーシャルディスタンスの徹底

当社グループは、お取引先様並びに従業員の健康と安全を最優先に捉え、感染リスクを回避するために以上の対策を講じるとともに、各国・各地域の政府及び自治体の指導に従い、事業活動を継続しております。

# 決算の概要

2021年3月期 第2四半期



# ○ 連結業績 (2021年3月期/上期)

単位：百万円

	20/3期上期 (前期)	21/3期上期 (当期)	前期比 増減(率)		20/3期通期 (前期)	21/3期通期 (当期予想)	前期比 増減予想(率)	
売上高	101,644	111,677	+10,032	+9.9%	210,976	220,000	+9,024	+4.3%
営業利益	3,211	3,669	+457	+14.3%	6,241	6,300	+59	+0.9%
営業利益率	3.2%	3.3%	+0.1%pt	—	3.0%	2.9%	▲0.1%pt	—
経常利益	3,254	3,683	+428	+13.2%	6,384	6,400	+16	+0.3%
税引前利益	3,254	4,030	+776	+23.9%	6,266	6,750	+484	+7.7%
四半期純利益	2,283	2,735	+451	+19.8%	4,046	4,600	+554	+13.7%

- ・ 2021年3月期上期の業績は、貴金属関連事業の好調により、前期比増収増益を達成。
- ・ 当期税引前利益は、営業利益の増益に遊休土地の売却益が加わり、前期比増益率が拡大。
- ・ 通期の業績予想は、上期の増収増益等を踏まえ、前回発表予想（2020年8月7日）から、売上高は前期比4.3%増収、営業利益等の前期比増益の予想に修正（2020年11月11日）。

# セグメント別の業績（2021年3月期/上期）

## 貴金属関連事業

単位：百万円

	20/3期上期 (前期)			21/3期上期 (当期)			前期比増減	
	1Q	2Q	累計	1Q	2Q	累計		
売上高	29,022	31,595	60,617	33,797	39,214	73,011	+12,393	+20.4%
営業利益	1,093	1,271	2,364	1,334	1,932	3,266	+902	+38.2%
営業利益率	3.8%	4.0%	3.9%	3.9%	4.9%	4.5%	+0.6%pt	—

- ・売上高は、前期比20.4%増収。営業利益は、前期比38.2%増益。
- ・電子デバイス分野の生産活動好調により、貴金属リサイクル取扱量及び金製品等の販売量が増加。
- ・金、パラジウムなどの貴金属相場が大幅上昇。
- ・産業廃棄物の処理は、廃棄物発生量が減少し処理受託量が減少。

※セグメント別売上は外部売上高を使用しております。

# セグメント別の業績（2021年3月期/上期）

## 食品関連事業

単位：百万円

	20/3期上期 (前期)			21/3期上期 (当期)			前期比増減	
	1Q	2Q	累計	1Q	2Q	累計		
売上高	20,752	20,275	41,026	19,743	18,923	38,665	▲2,361	▲5.7%
営業利益	496	351	847	299	103	402	▲444	▲52.5%
営業利益率	2.4%	1.7%	2.1%	1.5%	0.5%	1.0%	▲1.1%pt	—

- ・売上高は、前期比5.7%減収。営業利益は、前期比52.5%減益。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた外食産業や土産物等の業務用の需要縮小から、水産品、畜産品の販売数量が減少。
- ・需給バランスの変化に伴い、一部の商品市況が低迷。
- ・保管料等の販売費及び一般管理費が増加。

※セグメント別売上は外部売上高を使用しております。

# ○ 新型コロナウイルス感染症による影響（2021年3月期/上期）

## ■ 貴金属関連事業

- ・ **電子デバイス分野は**、自動車関連の低迷から、車載用の電子部品需要は低下したが、スマートフォン、P C、データセンター、通信などでの需要は高まり、**生産状況は、概ね好調に推移。**
- ・ 化学関連、宝飾業界は全体的に低迷。
- ・ フィリピン、マレーシアなどの海外において、政策的な制限から企業活動に一部停滞が見られたが、当社事業への影響は限定的。

## ■ 食品関連事業

- ・ 巣ごもり需要により、冷食、加工食品等の生産は好調に推移。
- ・ 外出自粛の継続から、**外食産業の低迷により業務用需要は縮小し、土産物などの販売も低迷。**
- ・ サプライチェーンの混乱が一部に見られたものの、当社事業への影響は限定的。

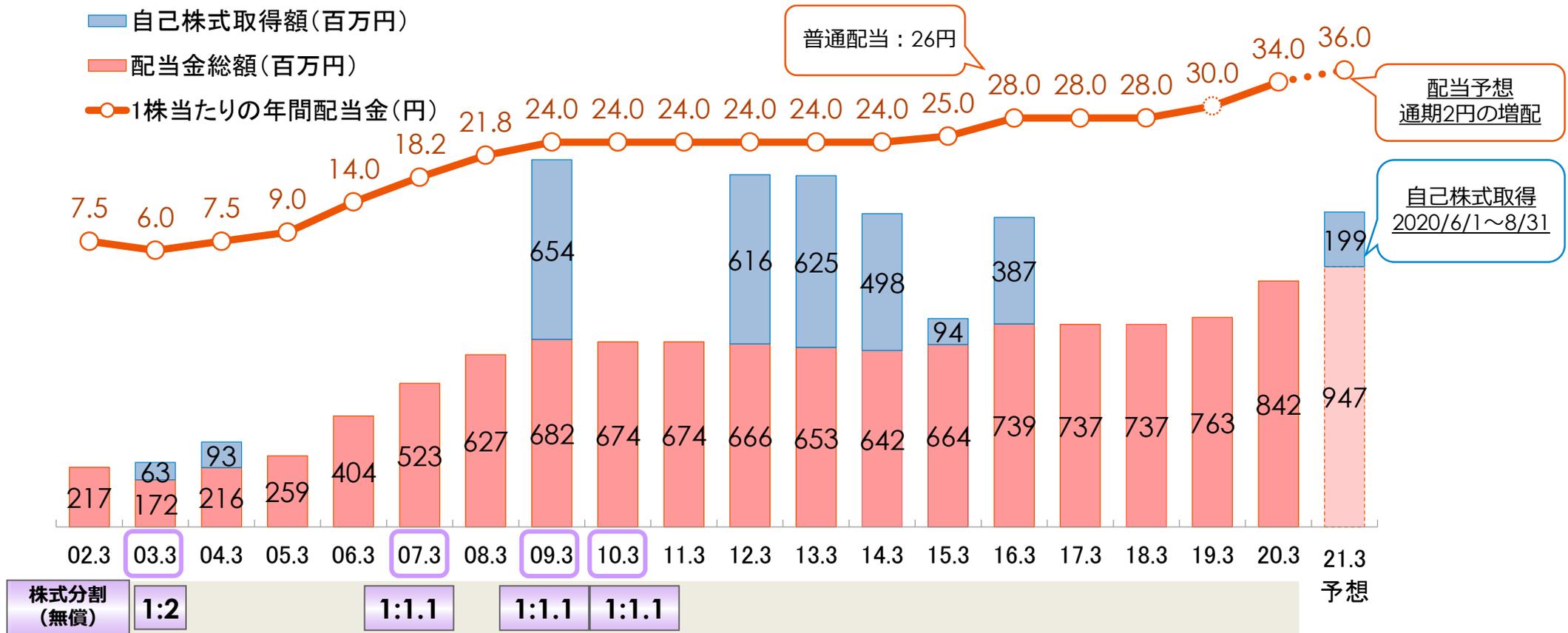
# ○ 連結貸借対照表・キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

(連結)	20.3期末	20.9期末	増減	主な増減要因
流動資産	68,398	67,738	▲ 659	現金及び預金▲1,342
固定資産	26,110	26,882	+772	関工場生産設備および新規設備等
資産合計	94,509	94,621	+112	
流動負債	24,168	21,969	▲ 2,198	買掛金2,056、短期借入金▲4,011
固定負債	9,813	10,109	+295	
うち有利子負債	15,429	12,108	▲ 3,321	
負債合計	33,982	32,079	▲ 1,902	
純資産合計	60,527	62,542	+2,014	
負債純資産合計	94,509	94,621	+112	
自己資本比率	63.9%	66.0%	-	
	19.9期	20.9期	増減	
営業キャッシュ・フロー	277	4,524	+4,247	
投資キャッシュ・フロー	▲ 1,131	▲ 1,628	▲ 496	
フリーキャッシュ・フロー	▲ 854	2,896	+3,750	

# 株主還元

成長投資のための内部留保とのバランスを考慮しつつ、株主様への安定かつ持続的な配当を実施する事により、株主様の期待に応じてまいります。  
 なお、配当については、年間で1株当たり2円増配の36円を予定しております。



(注1) 1株当たりの年間配当金は、株式分割の影響を補正しています。

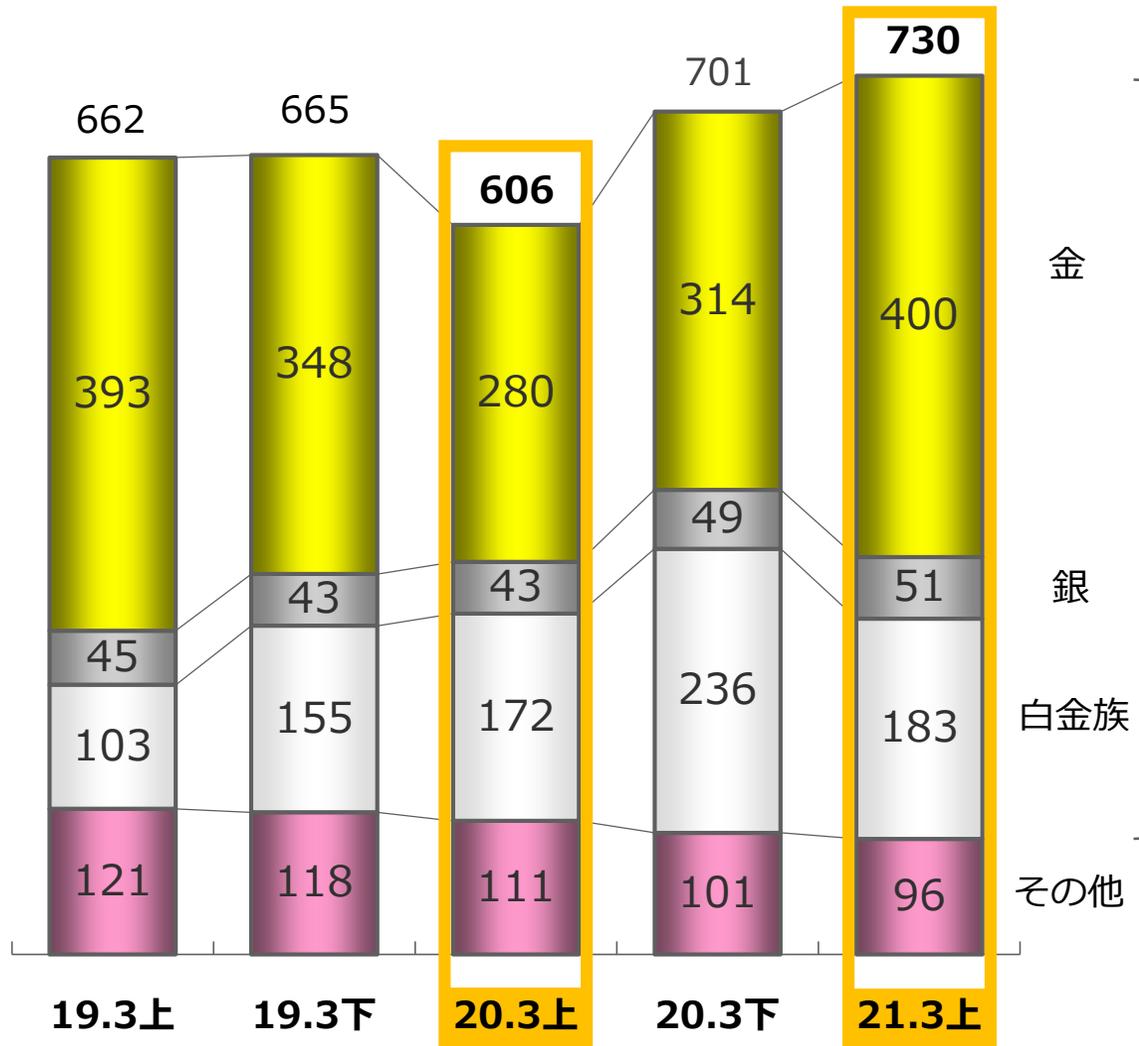
(注2) 16.3月期の自己株式取得額は、2015年10月31日までの取得額を表示しています。

- セグメント別の売上高
- 設備投資の状況
- 通期の業績見通し



# 品目別売上高の推移 <貴金属関連事業>

単位：億円



**製品**  
 ・貴金属地金  
 ・めっき用化成品等

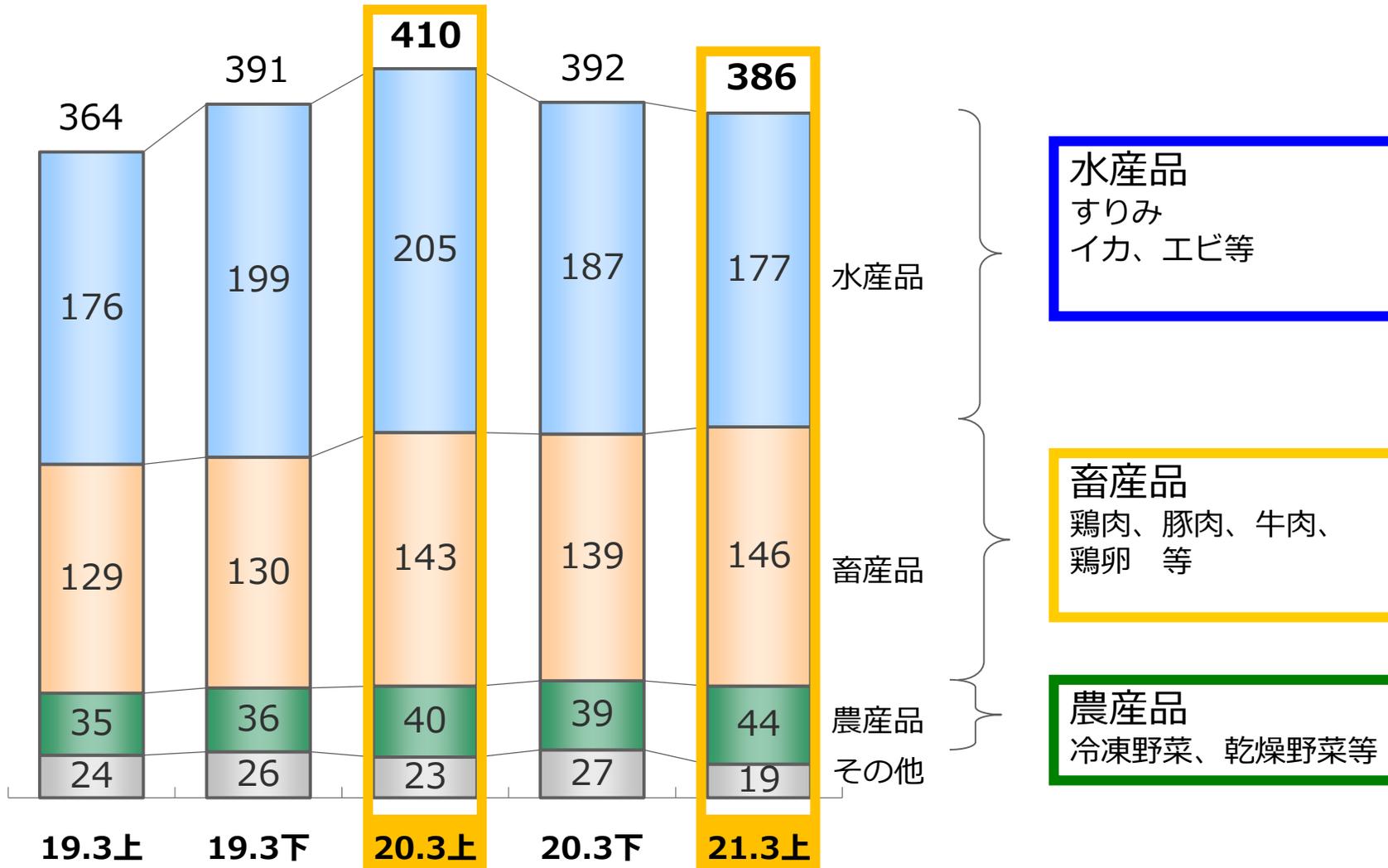
売上高： 123億円 増加

## 前年同期比増減要因

- 金製品は、販売数量増加・単価上昇により売上増加。
- 銀製品は、単価上昇により売上増加。
- 白金族製品は、単価上昇により売上増加。

# 品目別売上高の推移 <食品関連事業>

単位：億円



売上高：23億円 減少

## 前年同期比増減要因

**水産品**  
すりみ  
イカ、エビ等

○水産品は、すりみの販売数量・単価下落し、その他水産品は単価下落により全体的に売上は減少。

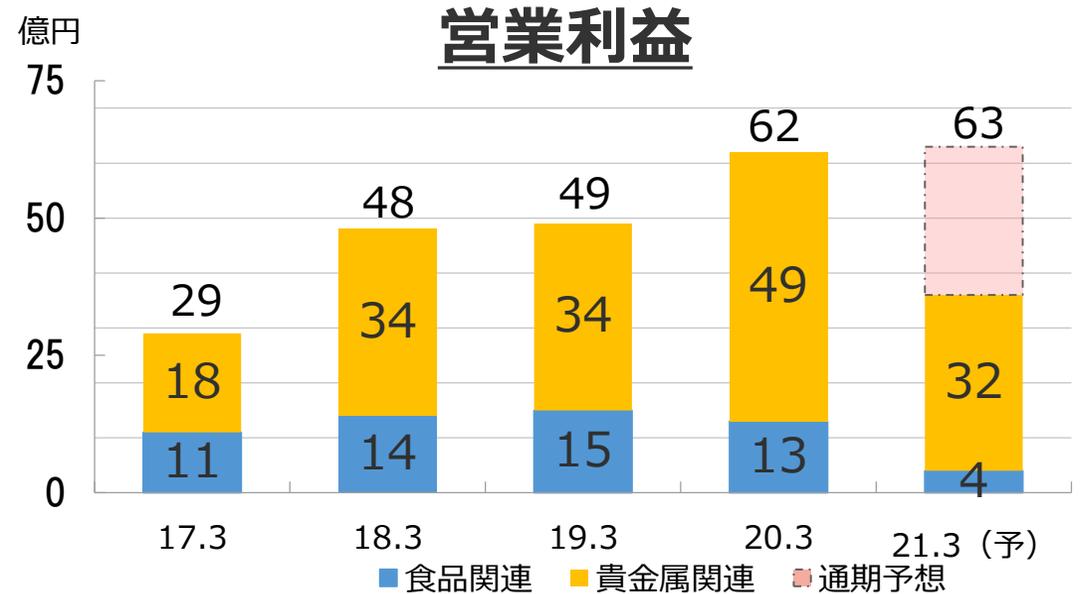
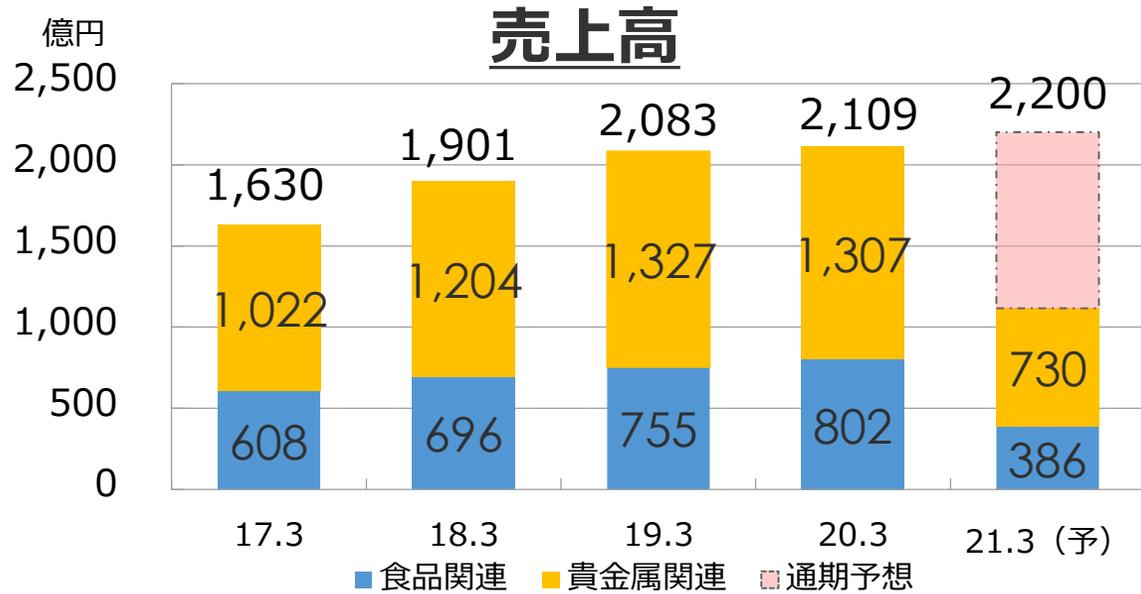
**畜産品**  
鶏肉、豚肉、牛肉、  
鶏卵 等

○畜産品は、畜肉系の販売数量・単価がともに伸び売上増加。

**農産品**  
冷凍野菜、乾燥野菜等

○農産品は、販売数量が伸び売上増加。

# 連結決算の業績推移と2021年3月期通期の見通し

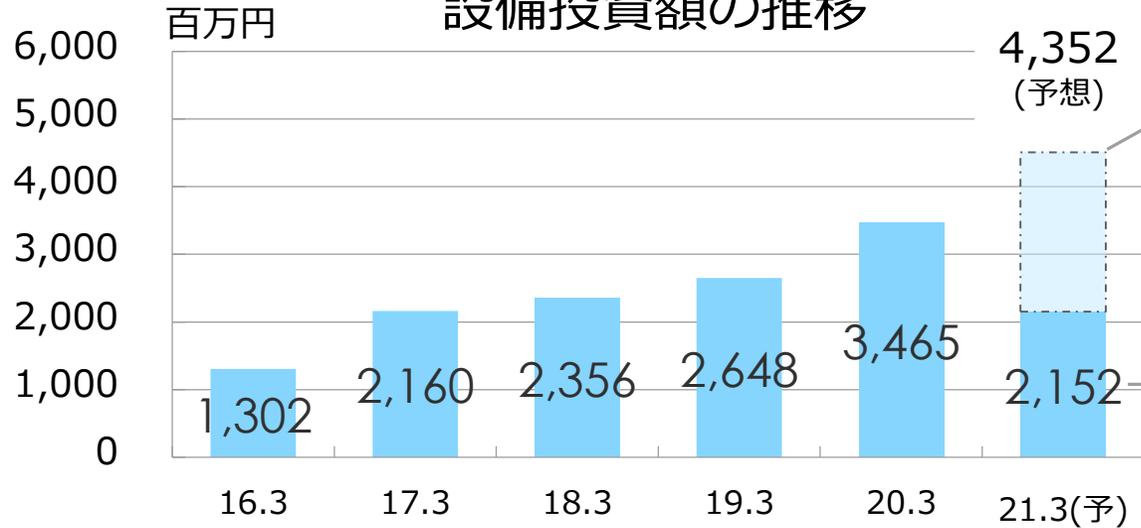


## 2021年3月期通期見通しを修正

当第2四半期連結累計期間において、貴金属相場上昇の影響などにより業績が予想を上回ったことと、下期において、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響が当初の想定に比べ緩やかに改善が見られることから、通期連結業績予想を上方修正。

# 設備投資の状況

## 設備投資額の推移



### 主な設備投資予定

21.3期下期

製錬環境処理設備・拠点拡充等 2,200百万円

### 主な設備投資実績

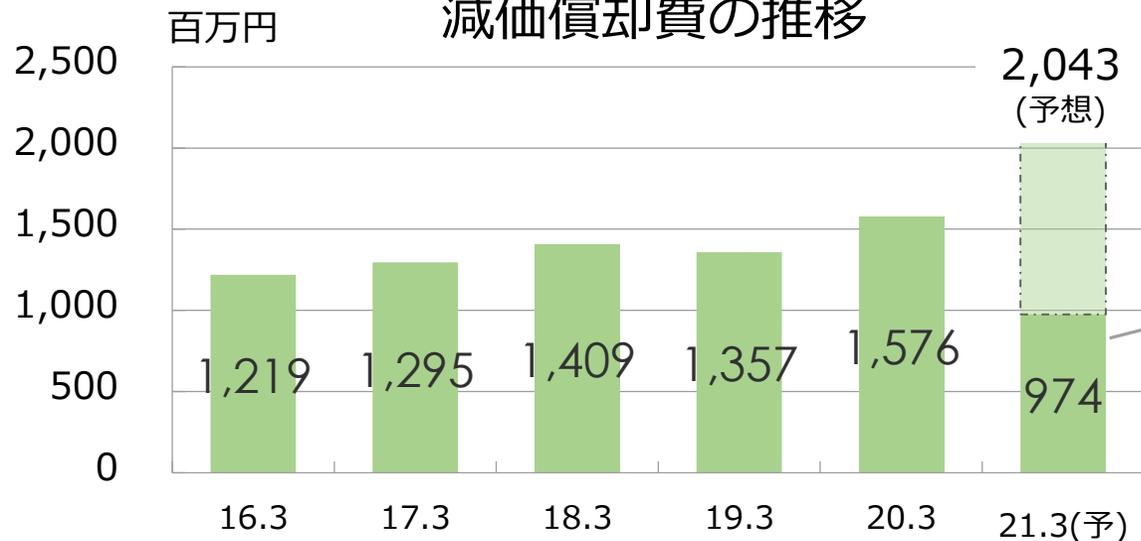
21.3期上期

関工場生産設備 (※) 1,271百万円

製錬環境処理設備・拠点拡充等 881百万円

※本投資の総額は、19.3期 (10億円) 20.3期 (12億円) を加えて約35億円となりました。

## 減価償却費の推移



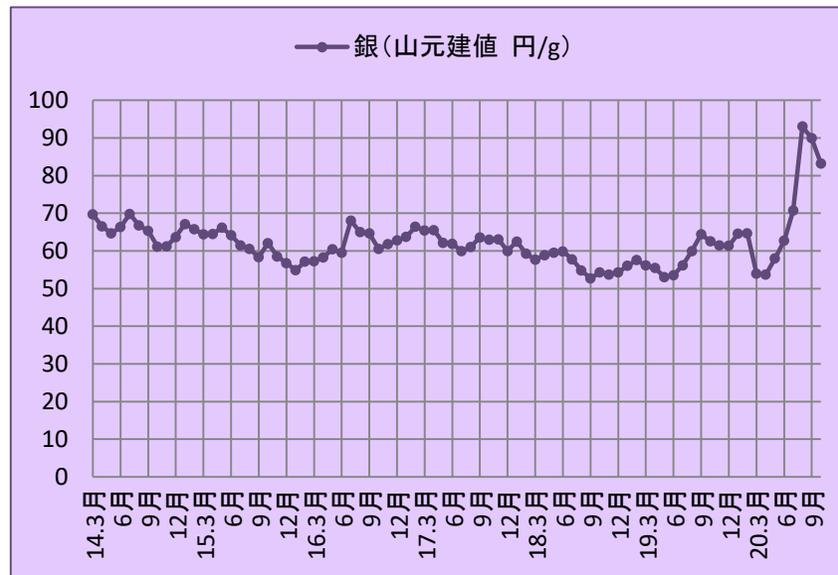
### 主な減価償却費

21.3期上期

関工場生産設備等に伴う増加 約185百万円



# (ご参考) 貴金属相場の推移





弊社HP **松田産業** **検索** <https://www.matsuda-sangyo.co.jp/index.html>

本資料は弊社についてご理解を深めていただくことを目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料の掲載内容は、現在までにプレスリリース等を行った各種資料に基づいて作成しておりますが、掲載内容の正確性、完全性、相当性、その他一切について何ら責任を追うものではありません。

また、掲載されている文章・グラフなどの欠落・誤謬などにつきましては、その責任を負いかねますのでご了承ください。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、目標と異なる可能性があることにご留意ください。